

令和4年度 第4回天竜区協議会

次 第

日時：令和4年7月27日（水）

午後2時00分から

会場：天竜区役所 21・22 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 区長あいさつ

4 議 事

（1）協議事項

ア 令和4年度浜松市天竜区市民活動表彰について

イ 令和4年度天竜区地域力向上事業

「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」の提案について

（2）その他

地域課題

5 その他

次回開催予定

日時 令和4年8月26日（金）午後2時

会場 天竜区役所 21・22 会議室

6 閉 会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	☐ 諮問事項 ☒ 協議事項 ☐ 報告事項				
件 名	令和4年度浜松市天竜区市民活動表彰について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	【趣旨】 浜松市市民活動表彰要綱第3条により区長が推薦し、同要綱第6条により区行政推進会議で審査した団体について、天竜区協議会に意見を求める。 令和4年度 天竜区長賞候補団体 特定非営利活動法人こいねみさくぼ 【参考】 令和3年度 市長賞表彰団体（天竜区長賞表彰団体） ドラゴンママ				
対象の区協議会	天竜区協議会				
内 容	【推薦理由】 特定非営利活動法人こいねみさくぼは、本市の北遠地域における伝統文化・歴史を継承し、それらを踏まえた観光資源を研究開発し、経済活動の活性化を目指す団体である。 みさくぼじゃがた・粟等の地元農作物を育てながら、食文化としてのPRや、春華堂等の企業や高校生との商品開発など、幅広くコラボしながら活動している。 具体的には、みさくぼじゃがた祭り開催やあわ餅「みさくぼ」を春華堂で販売、みさくぼじゃがたコロッケやたかきびキーマカレーの発売、「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」に登録するなど、地域資源を活用し精力的に活動されている。 今後は、経済活動と呼べるまでのレベルアップを目指すとともに、新たに醗酵民宿のオープンを計画するなど、これからの活動の発展にも期待できることから推薦する。				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	7区の区長賞受賞団体から、市長賞受賞団体を決定する。				
担当課	天竜区 区振興課	担当者	鈴木 宏行	電話	922-0011

浜松市市民活動表彰 候補団体推薦書

(ふりがな) 団体名	とくていひえいりかつどうほうじん こいねみさくぼ 特定非営利活動法人こいねみさくぼ	(ふりがな) 代表者 氏名	なか まさとし 中 政俊
e-mail	ishii25@trad.ocn.ne.jp	電話番号	053-987-0575
		FAX 番号	053-987-0575
団体設立年月	平成 25 年 6 月 26 日	団体員数	18 名
団体活動目的	浜松市北遠地域の伝統文化・歴史を継承し、それらをふまえて観光資源を研究開発し、経済活動の活性化を目指す。		
これまでの 主な活動実績	・みさくぼじゃがた祭り開催 ・あわ餅「みさくぼ」を春華堂で販売 「一社一村しずおか運動」の認定 ・たかきびキーマカレーの発売（藤枝北高生徒による開発） ・みさくぼじゃがたコロッケの発売 「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」に登録		
P R し たい 活 動 実 績 の 概 要	活動名	まちづくり、地域振興（農業主体）	
	活動の 期間	通年	
	活動財源 該当するもの の全てに○	行政からの補助金・ ☒ 団体会費・ ☒ 寄附・ ☒ 当該活動により得た収益 その他（ ☐ ）	
	活動のき っかけ	2012年女優の土屋太鳳さん初主演映画「果てぬ森のミナ」のロケが水窪で行われた時に、地域の実行委員会の中の広報・企画を担当したメンバーで翌年立ち上げた。	
	内容	みさくぼじゃがた・粟等の地元農作物を育てながら、食文化としてのPRや、春華堂等の企業や高校生との商品開発等、幅広くコラボしながら活動している。	
	成果	・春華堂であわ餅「みさくぼ」を商品化 ・藤枝北高と「たかきびキーマカレー」を商品化 ・みさくぼじゃがたコロッケの発売 ・「みさくぼじゃがた」が浜松地域遺産に認定	
	この活動 について 更に発展 させたい こと	経済活動と呼べるレベルまでもっていきたい。 醗酵民宿のオープンを計画	
	活動に協 力した団 体等	行政・ ☒ 企業・NPO・ ☒ 学校・ ☒ 市民・その他（ ☐ ） 協力の内容 新人研修の手伝い、食のイベントサポート、収穫体験の参加	

第9号様式

区 協 議 会

区 分		□諮問事項		■協議事項		□報告事項	
件 名		令和4年度天竜区地域力向上事業「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」の提案について					
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)		地域力向上事業は、多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取組を通じて住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業。 ○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業。					
対象の区協議会		天竜区協議会					
内 容		広報はままつ、市公式ホームページなどで広く募集している「令和4年度地域力向上事業市民提案による住みよい地域づくり助成事業」に、1件の応募があった。 これについて、行政推進会議の審査を経て、採用候補事業とした。 この事業について、天竜区協議会のご意見を伺うもの。 提案数 1件 採用候補とした事業 1件					
備 考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)		区協議会の意見を参考に、後日、区長が採用可否を決定。					
担当課	区振興課	担当者	大石 訓康	電話	922-0013		

令和4年度 地域力向上事業

市民提案による住みよい地域づくり助成事業
(追加募集分)

事業提案書

令和4年7月27日

天竜区協議会

令和4年度 地域力向上事業

「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」

No.	事業名	提案者 (担当課)	区分 補助率	概算事業費 (円)	交付希望額 (円)
	事業の目的		事業の概要		
	行政推進会議意見（実施要綱の該当要件）		採用の可否	補助限度額（円）	

1	THE NUDGE	企業組合 エシカルリビング (春野協働センター)	新規 50%以内	3,306,000	1,600,000
	「春野町以外から春野町へ新しい人の流れを作る。春野町で新しい何かを売りにする。」をコンセプトにして春野町の自然環境・地域産物を利用し、「エシカル、アート、ドッグ」の3本柱をテーマに事業展開し、地域活性化を図る。 ※エシカルとは…「倫理的」という意味。ここでは地域の活性化や雇用などを含む、人や社会・環境に配慮するという概念。		日時：令和4年10月1日（土）～ 令和4年10月2日（日） 会場：春野ふれあい公園 内容 1. 春野町産エシカル商品の販売 2. アート作品の発表や展示 3. 愛犬とのイベント参加や川遊び		
	【実施要綱第3条（4）、（6）に該当】 1. SDGsの12番目「つくる責任、つかう責任」と関連のあるエシカル商品を販売したり、アート作品を作成したりすることで春野町のイメージや魅力向上に繋げることが期待できる。 2. 事業実施に際し、地域住民と都市部住民の交流の場が創出される。		採用が適当である	1,559,000 (予算残)	

令和4年5月25日

(あて先) 浜松市長



所在地

団体の名称 企業組合エシカルリビング

代表者役職・代表理事 前田 貴子

氏名 (署名又は記名押印)

連絡先 TEL

次のとおり、事業を提案します。

事業名	THE NUDGE
実施時期	令和4年8月1日(月)～令和4年10月31日(月) (実開催日 令和4年10月1日～令和4年10月2日)
実施場所	春野ふれあい公園
概算事業費	3,306,000円
参加予定人数	団体スタッフ20名、参加者 約1000名
事業の目的	春野町はこれから過疎化がさらに進むと経済活動や地域活動もままならない状態へ陥る可能性も少なくない。しかし、過疎化を止めることは現実的ではなく、過疎化を踏まえたうえで新しい春野を創造していかなければならないと考え、「春野町以外から春野町へ新しい人の流れを作る。春野町で新しい何かを売りにする。」をコンセプトに春野町の地域活性化を図ることを目的とし事業を展開する。
事業の内容 (詳細資料を 別途添付)	春野町の自然環境・地域産物を利用し「エシカル、アート、ドッグ」の3本柱をテーマに事業を展開する。来場者自身が個々の目的を選択し、春野町へ訪れていただく機会を提供する。 ・春野町産(浜松市)のエシカル商品の販売 ・アート作品の発表や展示 ・愛犬とのイベント参加や気田川で川遊び
事業効果	【エシカル】春野町や市内で地産地消に取り組む生産者と一緒にエシカル消費啓蒙活動を行う。エシカル消費はSDGsの12番目の取組である「持続可能な生産消費形態の確保」を目的としており、春野町全体でSDGsを盛り上げることで、春野町のイメージ向上にも繋がる。 【アート】市内からアーティストを募集し、ふれあい公園で作品の作成を行う。優秀者には別に発表の場を提供する。発表の場は町内の田畑や空き家をキャンパスとして壁画等を描いてもらう。そのまま放置しておくことで寂しい町に見えてしまうものを、アートを通じた有効活用で観光スポット化することで、新たな春野町の魅力を発信することができる。 【ドッグ】浜松市は政令指定都市の中で、1,000世帯あたりの犬の登録数が日本一といわれている。愛犬とイベント参加できる環境のなかで春野町の豊かな自然を肌で感じていただき、市内の愛犬家が再度、春野町を訪れていただく機会を創出することで交流人口の増加が期待される。 また、レトリバー誌主催のイベントも同時開催することにより、雑誌内で春野町が取り上げられ、このイベントに参加しなかった方にも春野町を知っていただける。(雑誌販売部数は毎号7万部)

＜事業提案にあたっての確認事項＞

提案を行う事業について、該当する□にチェックを入れてください。

☒ 政治、宗教、選挙活動又は営利を目的とする事業ではありません。

☒ 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員等（同条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。）及び暴力団員等と密接な関係を有する者並びにこれらの者のいずれかが、団体の役員等（無限責任社員、取締役、執行役若しくは監査役又はこれらに準じるべき者、支配人及び清算人をいう。）ではありません。

☒ 公序良俗に反する事業ではありません。

■ 浜松市の他の補助金等の支援を受ける見込みは
☒ ありません
☐ あります（補助金等名称： ）

■ 国、他の地方公共団体又は浜松市の外郭団体から別に補助金等の公的支援を受ける見込みは
☒ ありません
☐ あります（補助金等名称： ）

☒ 施設整備など後年度に維持管理経費が生じる事業ではありません。

■ 同様の提案を他区に行って
☒ いません
☐ います（提案を行った区： 区 事業名称： ）

■ 給与所得者を雇用する事業者ですか。
☐ はい⇒市民税・県民税特別徴収義務者指定通知書又は市民税・県民税特別徴収未実施理由書（第5号様式）を併せて提出してください。
☒ いいえ

第2号様式(第6条関係)

収支予算書

1 収入の部

単位:円

区分	予算額	経費内訳(単価・数量)
補助金	1,600,000	地域力向上事業(市民提案による住みよい地域づくり事業費補助金)
計	3,306,000	

2 支出の部

単位:円

区分	予算額	経費内訳(単価・数量)
報償費	0	
賃金	0	
旅費	0	
需用費	印刷製本費	120,000 チラシ 50,000 枚×2.4 円
	消耗品等	0
	食料費	0
役務費	広告費	440,000 イベントバナー(横断幕) 18,300×6 枚 広告料(レトリバー誌掲載) 330,000 円
	通信費	37,000 レターパック 370 円×100 枚
	手数料	0
委託料	2,369,000	会場設置撤去業務 2,005,000 円 交通・施設巡回警備業務 364,000 円
使用料及び賃借料	340,000	ふれあい公園使用料(9月30日~10月3日) 準備日・撤去日 64,504 円×2 日=129,008 円 開催日 2 日 105,520 円×2 日=211,040 円
原材料費		
計	3,306,000	

団体の概要書

団体名	企業組合エシカルリビング		
事務所の所在地	〒 [] [] (専用事務所 ・ 住居兼用 ・ その他)		
	電 話	[]	FAX []
	ホームページ	https://the-circle-of-ethical-living.com	
代表者役職・氏名	代表理事 前田 貴子		
担当者連絡先	氏 名	[]	
	電 話	[]	
	F A X	[]	
	Eメール	[]	
設立年月日	2021 年 9 月 15 日		
会員数	4 名		
団体の目的	「GDP（国内総生産）の約半分を占める個人消費をエシカル消費に変え、SDGsの目標達成に貢献する」を理念とし、SDGsの目標達成と密接な関係にある「エシカル消費」を広めようと、浜松市の中山間部にある春野町より全国へ向け、メッセージを送信している。		
主な活動内容	《THE RIVERSIDE CAFÉ》 浜松市の中山間地域春野町にある「愛犬が喜ぶ、愛犬家が喜ぶ、そんなカフェ」をコンセプトにしたカフェの運営。 「エシカル飼育」の啓蒙活動に力を入れ、「動物を人間のように扱うが、動物愛護とは考えず、各動物が持つ動物らしいニーズを満たすことが動物愛護」の考え方を軸に、目の前にある気田川での川遊びを推奨。 カフェではフェアトレードのオリジナルブレンドコーヒーやカカオティー、春野町産の紅茶などエシカル商品の提供、販売。 《Ethical A-mon Market Ec Site》 「エシカル消費の輪を広げ、笑顔を増やしていこう！」をコンセプトとしたECサイトの運営。個人消費をエシカル消費に変えてもらえるように、消費者にエシカル商品を購入しやすくするシステムを開発中（2022/10月完成予定） 《Ethical A-mon Market @ THE RIVERSIDE CAFÉ》 THE RIVERSIDE CAFÉのテラスにて隔月第4日曜日にエシカルマーケット（青空市場）開催。エシカル商品を扱う業者に出店していただき、個人消費をエシカル消費に変えていく活動。		

※必要に応じて、団体の詳細がわかる資料を別途添付

THE NUDGE 事業詳細

「エシカル×アート×ドッグ」この3テーマを選択肢として春野町へ来訪していただく。

【春野町へ新しい人の流れを作る】【春野町で新しい「何か」を売りにする】

それにより、多く町外者に地域の自然環境や暮らしの良さに触れていただく機会を提供することで、春野町への来訪や移住者の増加につながるような事業を展開する。

①《エシカルマーケット》 10月1日～10月2日開催（ふれあい広場内）

エシカル商品を取り扱う春野町の出店者や、浜松SDGsプラットフォームに登録されている企業など40店舗集めて青空マーケットを開催する。

【町内からは、山香、春野コーポレーション、フラワーズカンパニー等が出店予定】

ここでの消費はすべてエシカル消費となりSDGsの取組に寄与します。

この活動の積み重ねにより、「春野町は町を挙げてSDGsを推進している地域」と呼ばれるようになることが目標。

②《アート》 10月1日～10月2日開催（ふれあい公園内）

浜松市近郊のアーティストが参加し、「春野町」「Nudge」「世界平和」「犬」をテーマに作品作成や、アーティストによるライブペインティングのパフォーマンスを行う。イベント期間中は公園内で作品を展示し、来場者による投票を行ったうえで、優秀者には後日、春野町内の空き家や田畑などをキャンパスとし、作成・展示の場を提供する。イベント後もアート作品を見に春野町へ人が訪れる流れを作り、なにも無いところへ観光資源を生み出す。

③《DOG》 10月1日～10月2日開催（ふれあい広場内・気田川等）

ふれあい公園芝生広場内に50m×50mのドッグランを設置。愛犬との気田川散歩や地域散策で春野町の自然環境や地域の雰囲気を感じてもらう。町内の良さを知っていただくことで、イベント後も再来訪を促す。

《DOG Fes》

10月1日は、レトリバー誌主催の「RETRIEVER MEET（レトミート）」を開催。雑誌専属カメラマンによる撮影会や雑誌編集長によるトークショーを行う。

10月2日は、「エシカル飼育と犬の健康」をテーマにしつけ教室やマナー教室、飼主さんと愛犬と一緒に楽しめるミニ運動会やゲームを行う。